



# やっどサー やっどヤット!!

穴喰中学校2年生 沖縄修学旅行で披露する「阿波踊り」の練習



## 海陽町議会だより

9月定例会

発行 徳島県海陽町議会 TEL (0884) 73-4164  
編集 広報編集特別委員会 E-mail gikai@town.kaiyo.lg.jp

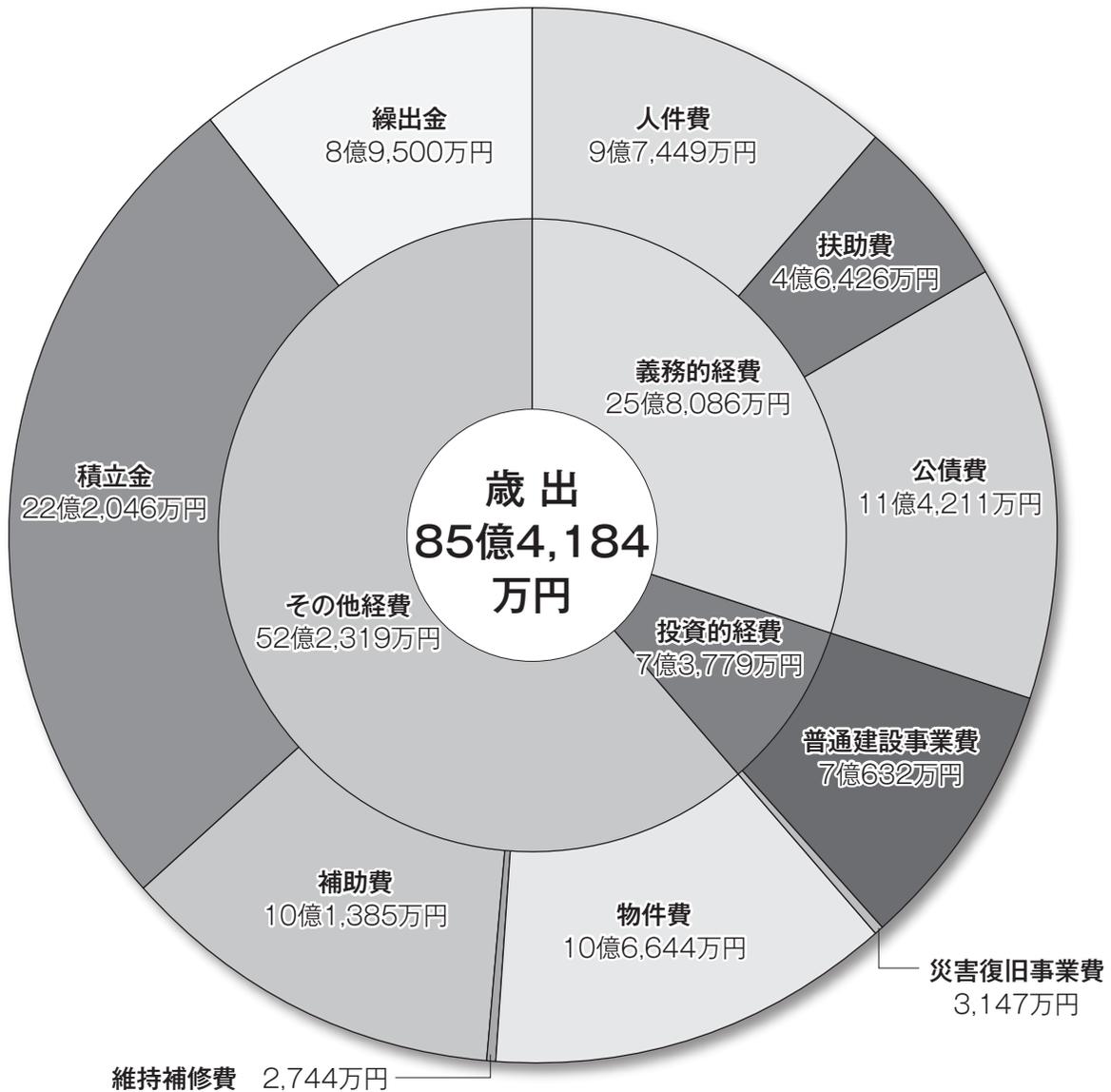
Vol. **30** (2013.11)

おもな内容

決算認定	2P
行政報告	11P
一般質問	12P
委員長報告	13P
シリーズ紹介	15P

平成 24 年度の一般会計、特別会計などの歳入歳出決算認定の議案が提案され、私たちが納めた税金や、国・県からの補助金等がどのように使われたのかを慎重に審査した結果、すべて、原案通り認定しました。

## 歳入・歳出決算の内訳



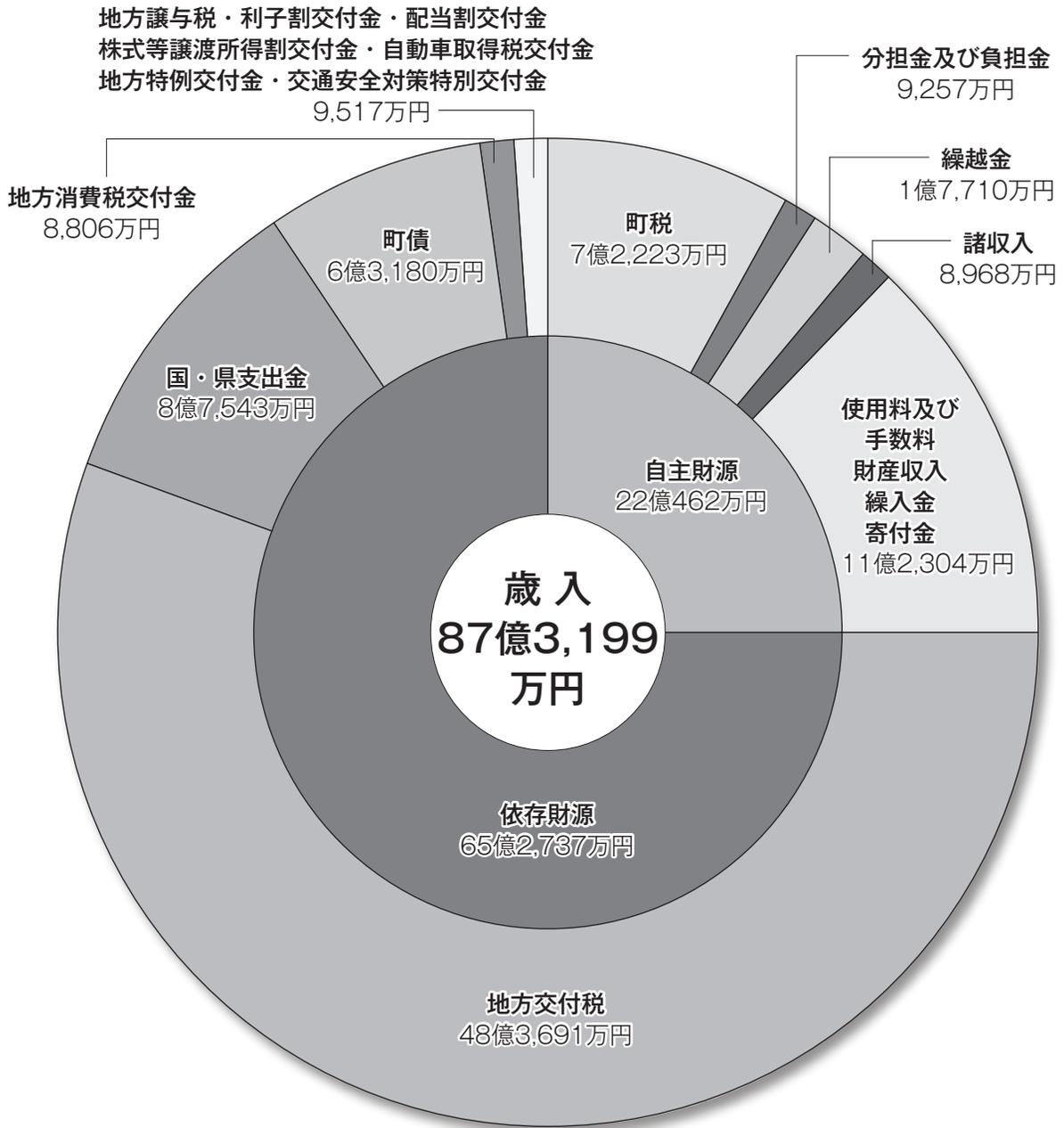
当年度の歳出総額は、85億4183万円で前年度と比べて7億1648万円の増額となっているが、主な要因は財政調整基金積立金や子どもあゆみ基金の計上によるものである。減少科目では前年度までに実施した繰上償還及び過去の大型建設事業借入分の償還終了による公債費の減少が大きく、教育費の減少は町民体育館耐震補強・大規模改修事業の完了によるものである。

義務的経費については、公債費の減少により前年度比5億734万円の縮減が図られ、確保した財源を財政調整基金などへ積立し、基

平成24年度

# 決算認定 財政健全化への効果現れる

## 平成24年度一般会計



赤ちゃんの土俵入り (平成 25 年 10 月 19 日)

金残高は大幅に回復している。  
特別会計（企業会計を除く）歳入総額は43億2651万円、歳出総額42億2478万円、差し引き1億173万円で全会計黒字となっているが、一般会計からの繰入金総額は7億2045万円にのぼり、一般会計への大きな負担となっている。

# 実質公債費比率は6.2%に

## 主な財政指標

(単位：万円)

項目	平成22年度	平成23年度	平成24年度
地方債現在高 (借金残高)	86億2,469	75億5,859	71億4,421
積立金残高 (貯金残高)	34億873	40億4,120	55億4,130
経常収支比率 (町のエンゲル係数)	75.40%	73.4%	72.4%
財政力指数	0.18%	0.18%	0.18%
実質公債費比率 (借金返済費の割合)	12.80%	9.1%	6.2%

経常収支比率は県内で  
最も低い72.4%

※エンゲル係数…家計の消費支出に占める飲食費のパーセント。  
エンゲル係数の値が高いほど生活水準は低いとされる。

## 一般会計・特別会計

(単位：万円)

歳入 87億3199万円  
歳出 85億4184万円  
差引残額 1億9015万円

会計別	歳入	歳出	差引
一般会計	87億3,199	85億4,184	1億9,015
国民健康保険特別会計	16億3,273	16億2,707	566
後期高齢者医療特別会計	1億5,882	1億5,596	286
介護保険特別会計	14億6,347	14億5,455	892
浅川公共下水道事業特別会計	6,839	6,765	74
海部公共下水道事業特別会計	1億1,561	1億654	907
宍喰公共下水道事業特別会計	1億3,123	1億2,550	573
神野農業集落排水事業特別会計	948	932	16
川西農業集落排水事業特別会計	3,066	3,034	32
日比原農業集落排水事業特別会計	954	895	59
漁業集落排水事業特別会計	2,126	2,040	86
川西簡易水道事業特別会計	2,311	611	1,700
海部簡易水道事業特別会計	5,343	5,177	166
中里簡易水道事業特別会計	451	207	244
川上簡易水道事業特別会計	2,033	190	1,843
鉄道経営安定基金特別会計	4億2,084	4億2,084	0
宍喰診療所事業会計	1億6,308	1億3,578	2,730

平成24年度

決算の審査

## 平成24年度上水道事業会計

事業収入	1億3,308万円	(-245万円 対前年度)
事業費用	1億286万円	(-675万円 対前年度)
24年度純利益	3,022万円	



災害時の浄水装置

**当**年度現在、月平均給水件数は4175件、月平均給水量8万5622.2m<sup>3</sup>となっている。当年度の純利益は3022万162円と黒字であり、自己資本構成比率は全国平均の66・53%を上回り70・48%と安定的に運営されている。防災面から見ると、最新の津波浸水予想図を基に、災害時にも安定的な給水が出来るよう、より一層の計画的な津波対策が望まれる。

**事業は順調！災害時の給水確保に向けて対策を！**

平成24年度の企業会計については上水道・海南病院会計があり全会一致で認定された。

## 平成24年度海南病院事業会計

事業収入	5億6,085万円	(+391万円 対前年度)
事業費用	5億9,403万円	(+1,264万円 対前年度)
24年度純損失	3,318万円	



防災訓練

**決**算の結果、3318万円の赤字、累積では2億7575万円の赤字となっている。要因は、入院・外来患者数の減少で、特に医業収入に占める職員給与比率が今年は100・4%と異常な数値になっている。公立病院としての使命はあるが、地域住民のニーズに応え、外来・入院患者の安定確保、経費削減等幅広い取り組みを考える必要がある。

**包括医療の拠点としての取り組みを！**

**民間病院の経営感覚も取り入れ、地域**

第3回定例会

議案の審議

平成25年度第3回定例会は、9月9日開会、町長より次の13議案が提出され審議の結果、原案どおり可決され、13日閉会した。

条例関係

- 子ども・子育て会議条例
- 税条例の一部を改正する条例
- 国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- 海部消防組合を組織する地方公共団体の数の減少及び海部消防組合規約の一部改正について
- 海部消防組合からの那賀町の脱退に伴う財産処分について

予算関係

- 決算の認定について
- 平成25年度一般会計補正予算（第2号）  
3億50003万円↑
- 平成25年度国民健康保険特別会計補正予算（第2号）  
1607万円↑
- 平成25年度介護保険特別会計補正予算（第2号）  
496万円↑
- 平成25年度川上簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）  
115万円↑
- 平成25年度海南病院事業会計補正予算（第2号）  
237万円↑

注釈  
↑ 増額  
↓ 減額

人事関係



由岐 恵一氏

・人権擁護委員候補者の推薦について  
住所 海陽町穴喰

契約関係

平成24年度竹ヶ島橋耐震補強工事変更請負契約について

既決請負契約額	1億9950万円
増額請負契約額	3579万円
計	2億3529万円

契約の相手方

(株) 谷田組

工期

議決のあった日から平成26年1月31日まで

9月補正予算後の歳入歳出予算

歳入	9月補正	補正後	構成比率
町 税	0	6億6,441万3千円	8.9
地 方 譲 与 税	0	6,840万円	0.9
利子割交付金	0	290万円	0.0
配当割交付金	0	230万円	0.0
株式等譲渡所得割交付金	0	150万円	0.0
地方消費税交付金	0	7,320万円	1.0
自動車取得税交付金	0	1,000万円	0.1
地方特例交付金	0	130万円	0.0
地 方 交 付 税	2億3,086万2千円	38億9,752万円	52.4
交通安全対策特別交付金	0	130万円	0.0
分 担 金・負 担 金	0	1億5,343万1千円	2.1
使用料・手数料	0	5,167万6千円	0.7
国 庫 支 出 金	3,214万4千円	3億4,598万3千円	4.7
県 支 出 金	4,212万8千円	4億9,225万5千円	6.6
財 産 収 入	0	4,257万1千円	0.6
寄 附 金	50万円	1,050万円	0.2
繰 入 金	580万1千円	10億3,704万8千円	14.0
繰 越 金	0	1,000万円	0.1
諸 収 入	200万円	7,235万3千円	1.0
町 債	3,660万円	4億9,520万円	6.7
合 計	3億5,003万5千円	74億3,385万円	100.0

歳出	9月補正	補正後	構成比率
議 会 費	0	7,733万3千円	1.0
総 務 費	2,435万8千円	7億1,138万7千円	9.6
民 生 費	183万円	16億7,326万4千円	22.5
衛 生 費	91万5千円	6億1,399万4千円	8.3
農 林 水 産 業 費	3,114万3千円	4億3,466万4千円	5.8
商 工 費	15万円	1億1,903万5千円	1.6
土 木 費	1,875万円	6億2,868万5千円	8.5
消 防 費	892万6千円	3億9,059万8千円	5.3
教 育 費	2,431万6千円	5億5,577万8千円	7.5
災 害 復 旧 費	4,820万5千円	6,343万6千円	0.8
公 債 費	1億9,144万2千円	11億3,920万4千円	15.3
諸 支 出 金	0	10億1,443万円	13.6
予 備 費	0	1,204万2千円	0.2
合 計	3億5,003万5千円	74億3,385万円	100.0

### 体操服の助成 340万円 (小205万円 中140万円)

子どもあゆみ事業の一環として小中学生に体操服の助成をします。今年度中に支給予定で、助成方法は検討中です。



助成される体操服

未来への投資！  
子どもあゆみ事業

### 学校給食費助成 240万円 (小118万円 中117万円)

4月から給食費の助成を行っていましたが、さらに9月分より第3子以降の子どもを対象に給食費を無料にします。少子化対策、また子育て支援として町全体で子どもを育てていく事業です。



文化財保護

## 浅川関船展示館設計委託料

# 165万円

**全**

長約10mの関船で、昭和52年に新造され、3〜4回ほど

浅川天神祭で引き回したのち、浅川漁協の倉庫で保管されていた。防潮堤工事に伴い、保管場所がなくなりました。文化的な価値があるため、文化村で展示することとなり、その展示館設計委託料です。



約100年前の関船幕



にぎやかかりし頃の天神祭 (年代不明)

バス買い替え

# 通学用スクールバス

## 634万円

**老** 朽化した海南小学校スクールバスを買い替える費用です。634万円のうち215万円が国からの補助金（へき地児童生徒援助費等補助金）です。



買い替えるスクールバス

# 衛星携帯電話10台

## 250万円

**町** 内の学校関係・各庁舎等の避難所に、衛星携帯電話を整備します。「とくしま10（ゼロ）作戦」緊急対策事業の補助金を活用し、災害時に情報通信の手段として利用し、避難所の機能強化を推進していきます。



# 住基ネット機器購入

## （住民基本台帳）

## 576万円

**こ** れまで住基ネット機器はリースしていましたが、購入と比較した結果、年間58万7000円安くなるため、購入することになりました。



現在の住基ネット（海南庁舎）

# 農道整備費

## 1330万円

**未**

舗装農道の整備や、新規開設により農業従事者の利便性を高めます。

・舗装工事

穴喰・馳馬農道 246m

海部・吉田農道 122m

・新規開設

穴喰・日比原大野地区農道 150m



日比原大野地区農道整備箇所

# 急傾斜地崩壊

## 対策事業費

## 650万円

**観**

音庵避難所（浅川）の機能を維持するための対策工事です。



観音庵の崩壊箇所

# 有害鳥獣駆除費

## 893万円

**近**年、海陽町でも多発している鳥獣被害を軽減し、農林産物を守ると共に、農水省の緊急捕獲対策事業補助金を活用し、狩猟者らに対する報奨金を拡充します。

農水省の掲げる緊急捕獲目標は30万頭であり、本町では成獣1100頭、幼獣130頭を見込んでいます。

平成25年8月末捕獲実績

種類	H24	H25	増加頭数
シカ 	392	452	60
イノシシ 	75	107	32
サル 	58	61	3

# 穴喰町民センター

## 耐震設計費

## 445万円

**3**月議会

において議決された耐震設計費（745万円）の、更なる機能強化についてです。主なものは、庁舎機能をもたせた改修設計や、災害避難場所として屋上への避難階段及び備蓄倉庫の確保といった追加です。



穴喰町民センター

# 7年間の決算

町長 五軒家 憲次

参議院選挙も終わった。

参議院は良識の府であり、名実ともそうある事を切望する。全国・県の町村会はTPP、道州制は反対である。田舎を見捨てない、一隅を照らす政治を期待している。

## 第二国道(阿南・安芸自動車道)だが、皆様方の強いご支援により調査区間に指定された。7月18日、知事さん先頭で、議長・副議長・産業建設委員の方に同行していただき、25年度には事業化してくださいとお礼と要望をしてきた。他力本願ではなく、我が町もできることはやらねばと、「千年のいのちを守る条例」の概要の説明をした。先見条例の設置は初めて聞



米寿代表 近藤浩充さん 平成25年9月16日

いたと、町の取り組み姿勢へ感度は良かった。

に育む等、価値のある大会であった。

9月1日、防災の日であった。予定していた県の防災訓練並びに、突撃消防団の訓練は、台風接近で中止になったが、蛇王球場において青少年野球大会「フヴィル杯」が雨の中決行され

8月7日、平井において行方不明者が出た。我が町の消防団、職員が8月9日から捜索に参加した。3日目、那賀町、牟岐署は今日で捜索を打ち切るとの事であったが、人命は歩調とか足並みを揃えるものではない。家族にすれば藁をも掴む心境である。翌日の10日、13時20分自力で下山され、終了した。

8月27日に南部政策総合会議が阿南市で行われた。町境で不明になったとき捜索のリーダーはどちらが取るのか。県警を含めて、関係町が検討することとなる。

8月8日、少年消防クラブ交流会合同訓練が、徳島県消防学校で開催された。消防操法大会の子ども版である。北欧では数年前から続いており、ゆくゆくは世界大会にもなるだろう。我が町は海陽中学校が参加した。三つ子の魂百までという言葉がある。防災・減災を進めるのに、子どもの時から体・知を植え付けるのは非常にいいことである。



敬老会にお元気に参加して頂いた 安部幸子さん103歳

子どもあゆみ基金の活用だが、一過性ではなく継続性、有効価値等から今回、小中学校給食費の増額補正、体操服の購入助成を提案した。

元気になる「和」だが、ようやくにして正式に形になって表れた。8月27日、「農地法人ふる里ファーム」の設立記念式が開催された。石の上にも3年という言葉葉があるように、2年目にはファームハウスを、3年目前後にはファーマーになってほしい。

取支、公債費比率は7年前とは雲泥の改善の差ができた。起債は合併以前より半分減らした。基金も5倍程度増やし、自分自身は納得しているが、これからである。留保金の活用については、新たな基金の創設について、今熟慮している。



叶岡 徹 議員

# 施策の周知は？

〈産業観光課長〉

周知徹底を図りたい

**問** 重要な施策を町が行う場合、議員に報告するという形がとれていないと思うが。

**答** 中張副町長

重要、必要なものは各定例会の行政報告、委員会、全員協議会等で報告あるいは協議をしていると認識している。

**問** 議会チェックをしないといけないところ。いろいろな施策があるのであれば議会に知らせてもらいたい。

**答** 副町長

できるだけ報告するの姿勢であると思うが、どの程度のもので報告するのかは判断に係ってくる。足りないのであれば、後でも報告・情報等をお伝えしたい。



浜内千波先生による婚活料理教室  
(平成25年9月28日・29日)

頼したが、そういう事実があったので、周知が甘かったのではないかと、言わざるを得ない。今後は役職員への周知徹底を図りたい。

**問** 今、婚活事業をしているが、役場職員の中で共通意識をもって取り組んでいるか。  
これは本町にとって重要な施策。説明を全職員に対し、きちんとしなければいけないと思うが。

**答** 産業観光課長

周知の方法として、庁舎間の掲示板、メール機能等を使っている。また、課長会議においても、各課長に周知徹底を依

# 民間へのバックアップ対策は？

〈産業観光課長〉

地域活性の方向で実施したい

**問** 先日、東洋町でサーフィン大会が開催された。多くの観客、関係者、マスコミ等が来て、本町にも経済効果がかかりあつたと聞いている。経済効果的にはかなり重要であつたが、今後本町でも取り組んでいただけるのか。

**答** 産業観光課長

先日の大会でかなり効果があつたという状況は

**問** 民間で農業ファームが立ち上がり、パンフレットにも雇用対策と書いてあつた。輦の加工場でも従業員を何名か確保してもらえるということである。町もかなり力を入れて、期待をしているが、どのようにバックアップしていくのか。

**答** 五軒家町長

今回、初めてふる里ファームというのが民間から立ち上がってくれた。石の上にも三年の言葉通

聞いているが、この大会は全日本サーフィン連盟が主催で、毎年東洋町で行われるものではない。来るか来ないか分からない中で後援体制を取るの難しい。  
しかし、今後、海陽町の自然資源を活かした地域の活性化の方策を計画実施していきたいと考えている。

り、本気でやってもらいたい。  
今回が模範になれば、農業の意欲、雇用も増える。



ふる里ファーム設立記念式典  
(平成25年8月27日)

海陽町議会では、総務・文教厚生・産業建設の3常任委員会を設置しています。

本会議から付託された議案を9月9日、10日、11日に開催された各常任委員会で活発に審議をしました。

## 総務常任委員会

### 海 部駅前駐車場用地購入 黒住教跡地

委員長 池下 嘉郎

9月10日開会。

開会后、大里浜崎地区の黒住教跡地、並びに海部駅前海部観光案内所駐車場の土地購入に伴い、現地を巡視した。その後、定例会に上程されている所管の事項について審議した。

**決算の認定について、**  
平成24年度普通会計決算額歳入90億3730万円。歳出88億4715万円。差し引き1億9015万円。実質収支額1億6804万円であり、平成24年度地方債（借金）現在高71億4420万円。積



海部駅前観光案内所

立基金（貯金）現在高55億4129万円。経常収支比率は72・4%、実質公債費比率6・2%で、財政状況は前年度より改善されている。  
委員から、普通交付税の合併算定替えの特例が、平成28年から段階的に削

減されることへの対応についての質問に、行政改革の努力を続けるとの回答があった。

上水道事業、海南病院事業を除く特別会計の平成24年度決算では、各会計において資金不足比率は数値のない結果であった。委員から、一般会計からの繰出金が含まれており、経営状況は厳しいとの指摘があった。

**税条例の一部を改正する条例、海部消防組合を組織する那賀町が、平成26年4月1日から脱退するため、規約の一部改正と財産処分を行うとの説明を受けた。**

**平成25年度一般会計補正予算3億5003万円**を追加し、74億3385万円。歳入では、とくしまゼロ作戦緊急対策県補助金875万円な



黒住教跡地

ど。歳出では、黒住教跡地購入350万円。海部駅前駐車場用地購入260万円と工事請負費300万円。松原町民グラウンド休憩所建て替え550万円。住民基金本台帳ネットワークシステム機器購入576万円。衛星携帯電話や備蓄倉庫等購入715万円など。公債費は、政府資金借入の地方債繰上償還に1億9144万円を計上する。

付託されていた陳情書・要望書について全国森林環境税創設促進議員連盟からの「森林吸収源対策及び地球温暖化対策

## 文教厚生常任委員会

### 第三子以降の給食費無料

委員長 長岡秀一郎

8月26日開会。

夏休み期間中、旧海南幼稚園で実施している子ども預かり事業の現場巡視を行う。その後、担当課長より給食費の助成拡大、小中学校在校生に対する体操服購入助成につ



子どもあずかり事業 旧海南幼稚園

に関する地方の財源確保のための意見書採択に関する陳情書」。消費税の廃止を求める徳島県各界連絡会からの「国に対し消費税増税中止を求める

意見書の提出を求める陳情書」は、継続審議とした。以上で、平成25年第3回定例会に上程されている議案について、当委員会として全て了承した。

いて説明を受けた。

9月11日開会。

穴喰町民センター、海陽幼稚園、海部小学校の巡視を行う。その後、当委員会所管8議案について審議した。

**決算の認定は特別会計3件、企業会計1件、子ども子育て会議条例、国民健康保険税条例の一部改正する条例。人権擁護委員候補者の推薦。**

**25年度一般会計補正予算、福祉関係では、わずみ荘浴室修繕費52万円。保育所職員異動に伴う給料243万円等。教育関係では、海南小学校スクールバス購入費634万円。旧浅川小学**



英語教室 海南幼稚園

校の一部を利用する避難道路整備費105万円。各小学校第三子以降の給食費を無料とする給食費助成金118万円。体操服購入助成金205万円。海陽中学校車椅子対応スロープ設置事業費225万円。各学校第三子以降の給食費

## 産業建設常任委員会

### 芥 附海部線に自衛隊が協力

委員長 高島 武夫

9月9日開会。  
竹ヶ島橋耐震補強工事  
変更契約については、契

を無料とする給食費助成金117万円。体操服購入助成金140万円。穴喰町民センター改修に伴う設計委託料445万円。海部給食センター冷蔵庫購入費106万円。  
平成25年度国民健康保険特別会計補正予算、平成25年度介護保険特別会計補正予算、両案は平成24年度国庫支出金等の精算額である。  
平成25年度海南病院事業会計補正予算237万円は、10月より正規職員として採用する看護師2名と、栄養士1名の給料等である。  
以上8議案について審議の結果、原案通り了承した。

いては、仮設橋支持杭の工法の変更と、それによる汚濁防止フェンスの増設に日時を要するため説明を受けた。

約金額を3579万円増額し、計2億3529万円とする。工期は平成26年1月31日まで延伸するもので、変更理由につ

一般会計補正予算の主

なものでは、農地費委託料108万円・工事請負費500万円は、県単土地改良事業日比原大野地区農道新設工事で、幅員2.5m×3.0m、延長150m分(総延長470m)である。土木総務費の650万円は、**県道芥附海部線の開設工事**を実施するための自衛隊関係経費である。この路線は、国道55号の代替路線として未開通区間の整備を要請し、今般その協議が整い、今年度より3年間(12月～2月の3カ月間、約40人)に本路線の施工を実施する。費用負担は自衛隊の必要経費のうち要望元の海陽町が宿舍関連経費を、県が現場必要経費を負担する。砂防費・委託料50万円、工事請負費600万円は、浅川観音庵避難所



徳島県知事 町長 産業建設常任委員会 国土交通省 要望活動

の南側斜面が崩壊し、避難所の機能を損なう恐れがあるため、対策工事を実施し復旧するものである。**災害復旧費**・工事請負費4354万円は、6月の集中豪雨により被災した道路災害1カ所(町道川又大比線)、河川災害4カ所(びる川・栗ノ浦川・居敷川・板取西川)の災害復旧費である。  
以上、所管の議案については全員異議なく了承した。

## 議会のうぶき

7月1日から9月30日まで

### 7月

- 8日 議会広報編集特別委員会
- 18日 国土交通省要望活動(東京都)
- 23日 海部郡議長会議員研修会(牟岐町)
- 26日 阿南安芸自動車道整備促進期成同盟会(高知県田野町)
- 31日 県議長会定例会(徳島市)

### 8月

- 5日 徳島県町村会行政課題研究会(徳島市)
- 26日 文教厚生常任委員会

### 9月

- 2日 議会運営委員会
- 2日 議会全員協議会
- 9日 第3回定例会(1日目)
- 9日 産業建設常任委員会
- 9日 議会運営委員会
- 10日 総務常任委員会
- 11日 文教厚生常任委員会
- 12日 第3回定例会(2日目)
- 17日 議会広報編集特別委員会
- 24日 四国四県町村長議長大会(高知市)
- 30日 議会広報研修会(東京都)

今回は、第3セクター方式（国または地方公共団体が、民間企業と共同出資によって設立した法人）阿佐海岸鉄道について紹介します。

この会社の代表取締役社長は、五軒家憲次海陽町長です。



阿佐東線は、徳島県と高知県にまたがる全長8.5キロの短い線区です。

“あさてつ”は、開業から21年目を迎えますが、近年は利用者の減少が続くなど、厳しい経営状況が続いていることから「威勢がいい」という言葉に由来する伊勢えびの「あさ二世&てつ二世」を駅長として迎え、「みなでのらんけ」を合言葉に、鉄道の活性化に向けて奮闘中です。

阿佐東線には、利用を呼びかけ応援する「あさてつファンクラブ」があります。

ファンクラブに入会して、駅長と一緒に“あさてつ”を応援しましょう！

阿佐海岸鉄道株式会社 総務課内  
「あさてつファンクラブ」事務局  
電話 0884 - 76 - 3701  
(土・休日除く 9:00 ~ 17:00)

あさてつ

検索



ステッカー等あさてつグッズ  
風鈴列車、イルミネーション列車など季節に合わせてのイベントも開催しています。

- 事業内容 鉄道事業  
旅行業法に基づく旅行業  
損害保険代理事業
- 資本金 1億円
- 発行済株式総数 2,000株
- 株主 徳島県700株(35.0%)  
海陽町540株(27.0%)  
高知県200株(10.0%)  
その他4市6町3村  
10民間団体560株(28.0%)
- 役員数 取締役7人 監査役2人
- 従業員数 正社員8人  
JROB1人 JR出向2人  
臨時雇用2人
- 平成24年度実績
  - 当期売上高 2,189万5千円
  - 補助金収入等 6,371万7千円
  - 純資産 3,755万5千円
  - 総資産 4,603万6千円
  - 乗車人員数合計 40,222人(対前年比102.6%)
  - ファンクラブ
    - 会員数 1,087人
- 設立経緯
  - 昭和63年9月9日 設立。
  - 平成4年3月26日  
阿佐東線 海部 - 甲浦間が開業。
  - 平成5年1月19日 旅行業代理店業開始。
  - 平成8年2月15日 損害保険代理店業開始。
  - 平成18年3月1日 全駅で駅番号表示を開始。

## 活動内容を教えてください。

部員は女性5人、男性9人、計14人で、毎月第2木曜日に「いきいき館」で写真技術の向上を目指して、研修会や作品の品評会をしています。

今までに、京都・奈良・岡山・瀬戸内などに撮影旅行にも行きました。



文化祭に向けて品評会をしています

## 海陽町のいいところは？

とにかく自然が豊かなところで、材料にことかかることがありません。

世界的に誇れるサーフィンのチューブの波や、轟の滝に一瞬虹ができたり、美しい紅葉、海部川での鮎釣りや水泳など、自然がいっぱいです。



文化村での展示

## 海陽町に対する要望はありますか？

研修会での講師の補助をしていただければうれしいです。

文化村の充実した展示会場や、スタッフの協力に感謝しております。

## 議会だよりを読んでいますか？

関心を持って読んでいます。



議会広報編集特別委員会  
議会事務局  
TEL 73-4164 (直通)

2020年開催の五輪が東京に決定した。東北震災以来、日本国中が「絆」を大切にしてきた、まさにチームワークの賜物である。

アベノミクスによる景気対策においても明るいニュースである反面、来年4月からの消費税増税を控え、都市部と違い高齢者率が高い地方にとつてその影響は計り知れず、ますます先が見えない厳しい状況も予想されます。

今後無駄をはぶきつつ、我が町が推し進めている「和」の事業をもっと良い未来あるものにするため、皆さんと共に知恵を出し合い全町一丸となって、将来くるであろう難局にも乗り越えていけるよう、提案・提起に努めて参ります。

議会だよりも、常に読みやすく、分かりやすいをモットーに、身近な広報誌となれるよう委員一同頑張つて参ります。皆様からのご意見、ご要望をお寄せいただければ幸いです。(小山)

## 編集後記